

大田クリニックだより

令和 8 年 10 月 1 日発行 第 281 号

医療法人社団大田内科クリニック

<https://oota-cl.com>

朝晩は大分涼しくなり、秋らしい気候になりましたが、寒暖差や秋のアレルギー等で体調を崩していませんか。

今年はインフルエンザの流行が早いというニュースが 8 月下旬からすでに報道されています。確かに全国的にみると昨年よりは早い時期からインフルエンザの患者さんがみられているようです。旭川ではシルバーウィークの当番病院で 1 日 10 名～20 名、当院では 9 月下旬に 1 名の A 型陽性の方がおりました。

あまり過敏になる必要はありませんが、通常の感染予防対策はした方がよいです。ワクチンを繰り上げて接種するという話も出ていましたが、当院では下の記事に書きましたように、昨年より 1 週間早く 10 月 13 日から接種することにしました。

インフルエンザワクチン接種の予定

今年度のインフルエンザワクチン接種を下記のように行います。
流行状況を考えて、今年は昨年より 1 週間早く接種を開始します。
昨年は約 600 名の方の接種を行いました、今年も同じ程度の準備をしています。

予約の開始は、10 月 7 日（水）

接種の開始は、10 月 13 日（火）といたします。

原則として、10 月～11 月は当院に受診されたことのある方、当院でインフルエンザワクチンを接種されたことのある方のみご予約をお受けします。12 月になってワクチンがあまっている場合にはその限りではありません。

接種費用は次の通りです（税込み）。65 歳以上の方の費用は昨年の 1510 円から 1540 円に変わっています。接種量は、3 歳以上は一律 0.5ml です。

おとな（13 歳以上）	<u>3000 円</u>
65 歳以上（公費負担あり）	<u>1540 円</u>

事前に受付窓口かお電話でご予約をお願いします。

10 月 ～ 11 月の予定

10 月 25 日（日）18 時 ～ 21 時 休日夜間急病当番病院

11 月 19 日（木）18 時 ～ 21 時 夜間急病当番病院

副院長コラム：「災害対策」されていますか

地震や大雨などの自然災害が日常的に報道されていますね。身近なところでは、十勝岳の噴火警戒レベルの引き上げのニュースもありました。旭川市ホームページの「災害に備える」(<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/320/322/index.html>)も参考になります。災害時に備えて、少なくとも3日分、できれば1週間分の飲み水や食品、生活用品（衣類、洗面道具、ティッシュやトイレットペーパー、タオル、袋、携帯トイレなど）を備蓄しておくことが勧められています。また避難時にすぐ持ち出せるよう、ラジオ、貴重品、懐中電灯などをまとめておくとう安心です。**ふだんお薬を飲んでいる方は、常用薬や、お薬の内容がわかるもの（お薬手帳やそのコピーなど）も忘れないようにしましょう。**また呼吸器や吸引器などの医療機器を利用している方は、停電した場合にどうするか、非常用電源や手動で使える吸引器などについて、あらかじめ業者や医療機関と確認しておくとう安心です。ちなみに、当院周辺の「指定緊急避難場所（ひとまず逃げる場所）」は東豊公園・豊岡東公園・東旭川屯田公園・永山公園など、「指定避難所（避難生活を送る場所）」は愛宕小・中、愛宕東小、旭川小・中、永嶺高校、永山南小・中などになっています。この機会に備蓄品や、お近くの避難場所をチェックしてみるのはいかがでしょうか。

第56回がん予防道民大会 in 旭川 のご案内

この大会の開催テーマは、「若い世代からがん予防の正しい知識とがん検診の重要性について、普及啓発を図ること」となっています。

日時：令和8年10月23日（金）12:15受付 13:00～16:00

会場：旭川市民文化会館（旭川市7条通9丁目）

事前申込制 入場無料

特別講演 がんは防げる・治せる時代へ

—検診と内視鏡で守るあなたの未来—

旭川医科大学予防医学講座 特任教授 盛一 健太郎氏

健康講話 がん経験者だからこそ話せる

『まさか……。32歳でガン告知～家族に支えられた僕』

お笑い芸人 はんにゃ 川島 章良氏

主催：北海道、旭川市、(公財)北海道健康づくり財団、(公財)北海道対がん協会
問合せ、お電話でのお申込み：旭川市健康保健部健康推進課（0166-25-6315）

Webサイトからのお申込み：<https://hokkaido-taigan.jp/douminntaikai-56th/>

申込みの期限は10月16日(金)です。